

平成30年 第5回

5月9日(水)

(通算339回)

美濃路 VI

起宿～墨俣宿 パート I

5月9日 (水)	美濃路VI 起～墨俣 パート1	名鉄一宮BC ===== 濃尾大橋口 起渡船場石灯台 ...	名鉄一宮BC 2番乗り場 9時35分
		... 金刀比羅神社 不破一色一里塚跡 ...	
		... 天満神社 坂井の道標 阿遅加神社 ...	
		... 西芳寺 南宿(13:40頃着)	
		<・歩行距離:8.2km ・所要時間4時間10分 ・交通費:1,300円>	
名鉄 快特岐阜行	金山	名古屋	宮
	9:07	9:11	9:29

歩数	15,000	累計	50,500
----	--------	----	--------

昨日の雨が明け方まで降っていたが、家を出るころには上がる。名鉄一宮駅バスセンターに集合する。電車が遅れていたの一本後のバスに乗る。「濃尾大橋口」で下車をして歩き始める。木曾川に架かる全長777.7kmの濃尾大橋を渡る。このころになると青空になり汗がにじむ暑さになる。美濃国に入り、「起渡船場の石灯台」を観、木曾川河川敷を歩いて「金刀比羅神社」へ、対岸の起宿に在る「金刀比羅神社」に比べ、非常に小さい。大浦の道標を右に折れ15分歩いて、「不破の一里塚跡碑」の前を通り、途中のスーパーでトイレ休憩をして「白山神社」で参拝後、昼食休憩をする。その後、「間の宿(あいのしゅく)」の長屋門のまえを通り、「足近町」の地名の由来となった「阿遅加神社」を参拝し、「坂井の道標」から旧鎌倉街道であった境川の堤防を歩いて親鸞聖人、聖徳太子ゆかりの「西方寺」へ。参拝後名鉄の「南宿駅」駅まで歩く。駅近くの喫茶



西芳寺にて

美濃路散策図



坂井の道標



一里塚跡



大浦(三ツ屋)道標



起渡船場石灯台



西芳寺



阿遅加神社



間の宿



濃尾大橋

スタート